

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります）
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 **This warranty is valid only in Japan.**
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

保証書(持込修理)

商品名 防犯センサーライト用ソーラーパネル				★お買い上げ日： 年 月 日	
型番	LS-B314	品番	07-8804	保証期間：本体1年間(お買い上げの日から)	
お客様	フリガナ ★お名前 様				
	★ご住所 〒 ー				
	電話 ()				
修理メモ					
販売店	★住所 店名 電話 (印)				

注) ★印欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ずご確認ください。
(販売証明シール、領収書等は有効です。)

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますのでご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室** へ
●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735
電話受付 平日 9:00~17:00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は **修理ご相談センター** へ
048-992-3970 平日 9:00~17:00
電話受付 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

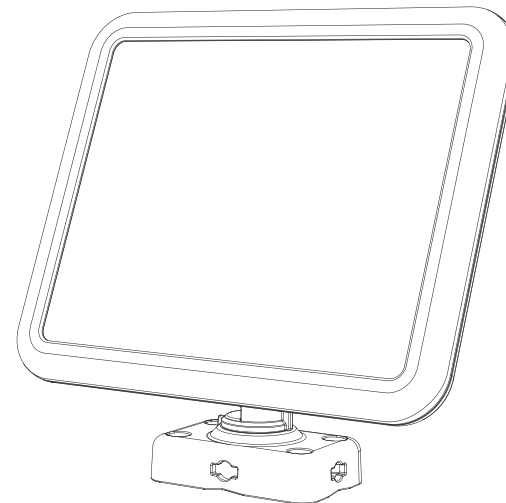
mōnban

保証書付取扱説明書

防犯センサーライト用ソーラーパネル

型番：LS-B314

品番：07-8804



もくじ

安全上のご注意	2	製品仕様	5
各部の名称	2	外形寸法図	5
ご使用前のご確認	3	故障かな?と思ったら	6
ソーラーパネルの取り付け場所	3	お手入れのしかた	6
ソーラーパネルの取り付け	4	MEMO	7
センサーライトの接続	5	保証書	8

この度は当製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

この取扱説明書は保証書を兼ねていますので内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

安全上のご注意

※必ずお守りください。

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

◆誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



してはいけない「禁止」の内容です。



必ず実行していただく「強制」の内容です。



警告

死亡または重傷を負う可能性が想定される内容



禁止

ソーラーパネルのコードを破損させない。
ソーラーパネルの接続コードを破損する、無理に曲げる、加工するなどしない。また、重いものをのせる、挟み込むなどしない。火災・感電・故障の原因になります。



禁止

ソーラーパネルのコードが傷んだ時(芯線の露出、断線など)は、使用しない。
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。使用を中止して、弊社修理ご相談センターにご相談ください。



必ず行う

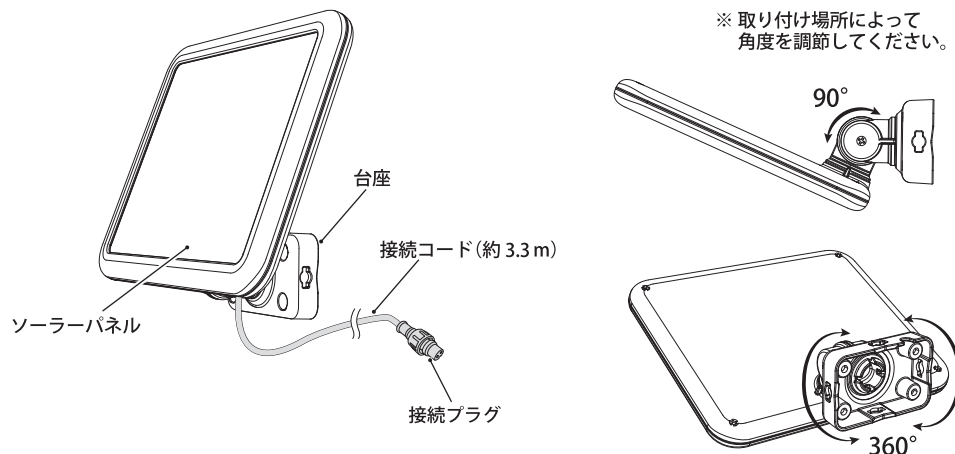
専用のソーラーパネルを使用する。
専用のソーラーパネル以外を使用すると、火災・感電・故障の原因になります。



必ず行う

ソーラーパネルのプラグの汚れやほこり等を拭き取る。
絶縁不良やショートで、火災・感電の原因になります。ソーラーパネルの接続プラグを抜いて時々点検してください。接続プラグが汚れている場合は、乾いた布で拭いてください。

各部の名称



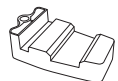
付属品

※必ずご確認ください。

・コンクリート用スリーブ×2本



・クランプ台



・ネジ×2本



・L形ボルト(ちょうナット付き)



・保証書付取扱説明書(本書)

ご使用前のご確認

ご使用前に必ず下記の事項をご確認のうえ、安全にご使用ください。指定された用途以外には絶対にお使いにならないでください。

チェック事項

- ソーラーパネルの接続コードは約 3.3 m です。センサーライトとの距離を確認のうえ、取り付けてください。
- ソーラーパネルを正しく取り付けてください。

ソーラーパネルの取り付け場所

取り付けは確実にしておこなってください。

センサーライトとソーラーパネルは、安全な場所に確実に取り付けてください。また、事故を防ぐため、安定した足場や十分な作業スペースを確保してください。

ソーラーパネルは、直射日光が長い時間当たる南向きの壁面や柱、屋根の上などに取り付けてください。また、ソーラーパネルの角度は地平線に対して上方向 45° がもっとも効率のよい角度です。樹木や建物の陰になるところは避けて取り付けてください。

1 直射日光の当たる南の向き

発電効率の最もよい方位は正午の太陽の向き(真南)です。

2 地平線の上方向約 45°

地平線に対し約 45° がもっとも効率のよい角度です。

3 日照時間の長い場所

長時間充電できるように、太陽の光がなるべく長い時間当たる場所を選んでください。

4 太陽の光を妨げる障害物のない場所

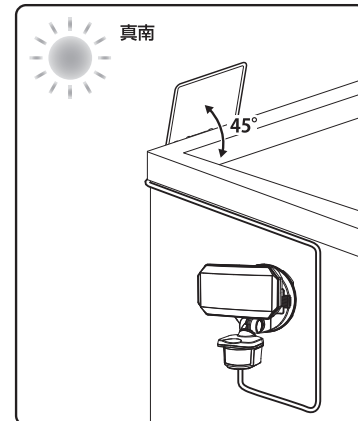
樹木やビルなど、太陽の光を妨げるものがあるところでは、充電に必要な光が十分当たらないことがあるので避けてください。

5 太陽の正面になるように角度を調節

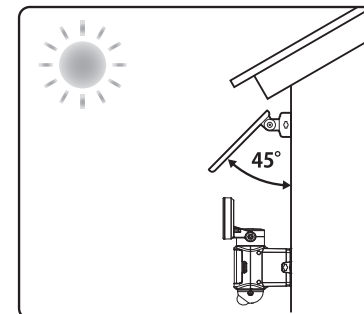
住宅環境によって理想の方位や向きに設置できない場合は、太陽に対して正面の向きになるように、ソーラーパネルの角度を調節してください。



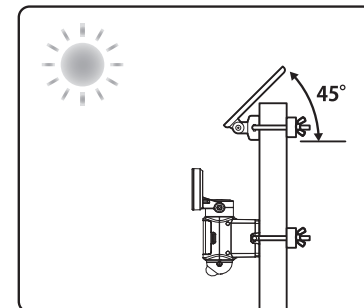
万が一に備えて、落下しても事故が起こらない場所を選んでください。



・壁面に取り付けた場合



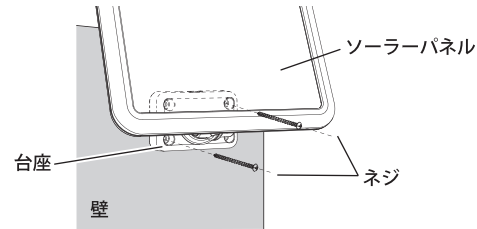
・柱や柵に取り付けた場合



ソーラーパネルの取り付け

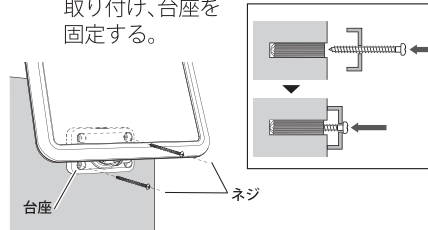
木壁やモルタル壁などへの取り付け

- 図のように付属のネジ2本を対角に取り付け、台座を固定する。
※ 取り付け場所によって台座の角度を調節してください。
※ 台座が割れる可能性があるため、ネジの締めすぎに注意してください。



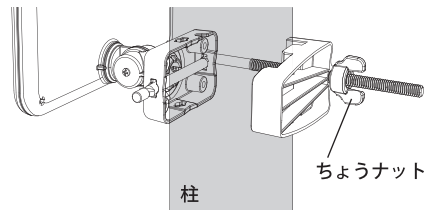
コンクリート壁への取り付け

- あらかじめ取り付ける位置(2箇所)に印をつけ、ドリルで直径6mmの穴を開ける。
ドリル (直径6mm)
コンクリート壁
- 付属のコンクリート用スリーブを穴に打ち込む。
コンクリート用スリーブ
- 図のように付属のネジ2本を対角に取り付け、台座を固定する。
※ 台座が割れる可能性があるため、ネジの締めすぎに注意してください。



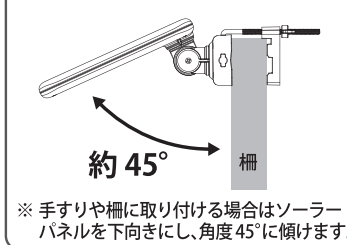
付属のクランプ台とL形ボルトによる取り付け

- L形ボルトにクランプ台を通し台座に差し込む。取り付けたい柱を台座とクランプ台で挟み、ちょうナットを締めて固定する。



※ 柱やパイプをクランプ台の中央に挟んでください。

《手すりや柵の上部に取り付けるとき》



※ 手すりや柵に取り付ける場合はソーラーパネルを下向きにし、角度45°に傾けます。

クランプ取り付け寸法

- 厚み 最小約 15mm、最大約 100mm
- パイプ径 最小約 30mm、最大約 85mm

市販のステンレスバンド(幅 10mm)による取り付け

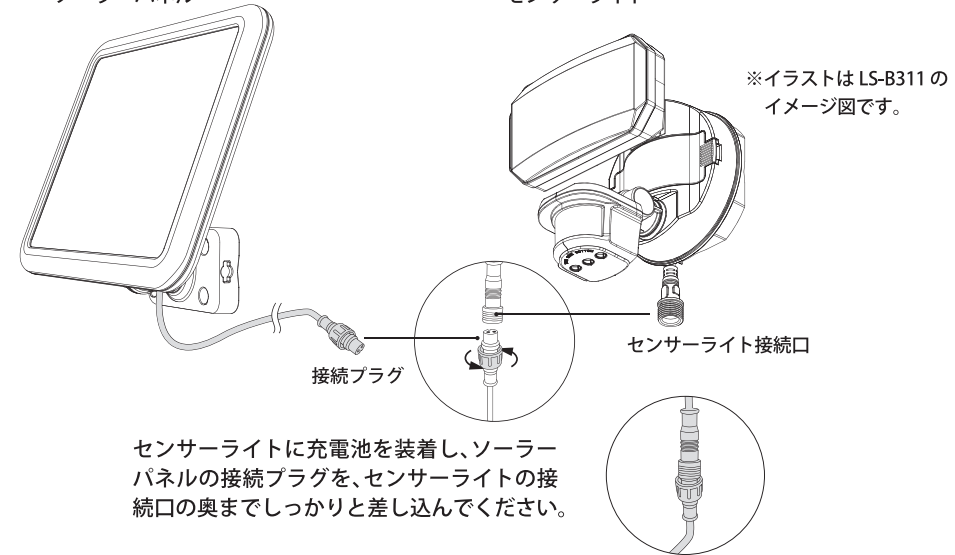
- ステンレスバンド(幅 10mm)をブラケットに差し込む。
※ 差し込む方向は左右どちらでもかまいません。
台座
ステンレスバンド(市販品)
- 取り付けたい柱にステンレスバンドを巻き付け、ステンレスバンドのつまみ部分に差し込む。
柱
- ステンレスバンドのつまみを回してステンレスバンドを締める。
※ 横向きのパイプには取り付けないでください。

※ ステンレスバンドを使用する柱には傷が付く場合があります。

センサーライトの接続

ソーラーパネル

センサーライト



※ イラストはLS-B311のイメージ図です。

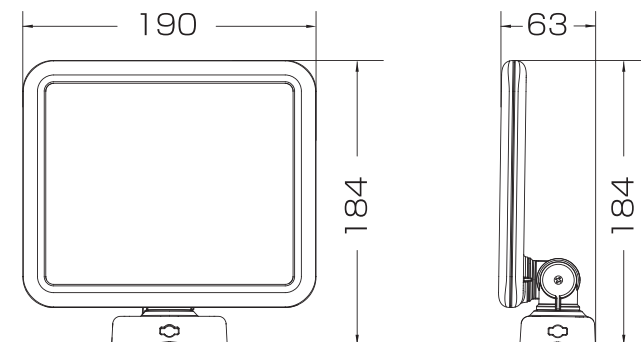
センサーライトに充電電池を装着し、ソーラーパネルの接続プラグを、センサーライトの接続口の奥までしっかりと差し込んでください。

製品仕様

種 類	アモルファスシリコン太陽電池
外形寸法	(約)幅190×高さ184×奥行63mm(本体のみ)
質 量	約 400g(本体のみ)
出 力	3.65V/250mA
コード長	約 3.3m
保護等級	IP65(耐じん防噴流形)
付 属 品	コンクリート用スリーブ×2本、ネジ×2本、クランプ台、L形ボルト(ちょうナット付き)、保証書付取扱説明書
使用周囲温度範囲	-25℃～+50℃

外形寸法図

単位：mm



故障かな？と思ったら

こんなときは？	考えられる原因	処 置
ライトが点灯しない	・電源が入っていない	ソーラーパネルの接続コードのプラグをセンサーライトの接続口にしっかりと奥まで差し込んでください。(P.5)
	・ソーラーパネルの向きが正しく取り付けられていない	直射日光が長時間当たる南向きの壁面などに、上向き45°に設置してください。(P.3)
	・充電池の充電不足	ソーラーパネルを太陽光の当たる場所に置いてください。(ソーラーパネルの汚れを拭きとる)
	・ソーラーパネルの接続プラグが本体から外れている	ソーラーパネルの接続プラグをセンサーライトの接続口にしっかりと差し込みます。(P.5)
	・ソーラーパネルの接続コードが傷んでいる (芯線の露出、断線など)	使用を中止して、弊社修理ご相談センターにご相談ください。
点灯回数が少なくなった	・充電池の充電不足	ソーラーパネルを太陽光の当たる場所に置いてください。(ソーラーパネルの汚れを拭きとる)

お手入れのしかた

シンナー・ベンジン・磨き粉・アルカリ性洗剤・化学ぞうきんは変色や傷の原因となるため、使わないでください。
ソーラーパネルの表面の汚れの拭き取りは年に1～2回実施してください。中性洗剤、または水を含ませた布で拭いた後、乾いた柔らかい布で中性洗剤が残らないようによく拭き取ってください。
取り付けネジは、年に1～2回ゆるみやガタつきがないか点検してください。

MEMO